

# ユビキタス・ワイヤレスコミュニケーションのための ミリ波メディアコンバータの研究開発

民間基盤技術研究促進制度平成15年度採択案件

<b>受託者</b>	富士通カンタムデバイス(株)
<b>研究開発期間</b>	H15年9月～H18年3月(2年7ヶ月)
<b>研究代表者</b>	平地康剛 富士通カンタムデバイス(株)マイクロ波グループ担当部長 (兼)東京工業大学客員教授
<b>概要</b>	<p>テレビ、DVD、パソコン、デジタル・ビデオレコーダ、ゲーム機などの装置間を、光ファイバ並の Gbps レベルの速度で接続する“安価”“便利”“小型”のワイヤレスシステムを実現するため、60GHz帯を用いたメディアコンバータ(送受信機・アンテナを一体化した送受信モジュール)について研究開発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本研究開発により、ケーブルシステムの光ファイバに匹敵する超高速ワイヤレス(無線)システムが実現される。</li> <li>・安価(数千円)、小型(手のひらサイズ)化が可能となり利用分野が大きくひろがり、テレビ、パソコン、DVD、ゲーム機などあらゆる動画映像信号を伝達する機器に使われ、これによりユビキタスコミュニケーション環境を可能とし、国民生活に大きな恩恵をもたらす。</li> </ul> <p><b>【サブテーマ】</b>          低コスト発振器用誘電体共振器基板材料の研究開発          電波透過窓を備えたミリ波吸収リッドの研究開発          ミリ波 MMIC とポスト壁導波路平面アンテナの低損失接続に関する研究開発</p>

